



瑞中だより

学校だより 第 14 号

平成30年 2月 16日

瑞穂町立瑞穂中学校

〒190-1211 瑞穂町石畑 1961-1

TEL 042-557-0070

スキー移動教室を終えて

校長 池谷 芳彦

1年生は、2月1日(木)から3日(土)まで、2泊3日で、スキー移動教室に行ってきました。日頃の行いが良いせいか、菅平高原では天候に恵まれ絶好のコンディションの中でスキー講習を受けることができました。中学生になってから初めての宿泊行事でしたが、ほとんどの生徒が健康で事故なく全ての講習を終えることができました。集団生活のルールやマナーを学び、協調性や思いやりの心を大切にしたい、実りあるスキー移動教室になったと思います。

スキーは、初心者でもインストラクターからきちんと基礎・基本を学び取り、指導に従えば、少し急な斜面でもスピードをコントロールして滑れるようになります。たとえ運動が苦手であっても、スキー板に乗ったことのある時間が長いほど上手に滑降できるはず。もちろん、運動能力の高い人は上達も早いのですが、経験者には敵いません。若くて柔軟性のある1年生の皆さんは、とても上達が早く、3日目には初心者の人でもいわゆるトレインで班ごとの列になって滑降できました。多くの方が「もっと滑りたい」と思ったはず。できなかったことができるようになる、また、もっとできるようになる、という経験はとても大切です。皆さんは、幼い頃「自転車に乗りたい」と一生懸命練習したことがあると思います。あるいは、縄跳びや逆上がりなども得意不得意はあっても最初からできたのではなく、できるようになりたいと練習した結果、できるようになったはず。おそらく、そのときの皆さんは、一生懸命で、光り輝いていたと思います。今回のスキー移動教室でも、脚が痛くなったり、思いどおりにいかなかったりと多少の辛さはあったのかもしれませんが、講習中の皆さんは、とても一生懸命で、光り輝いていました。その輝きの源は「心」です。皆さんが何かを成し遂げようと努力をしているとき、一生懸命に取り組んでいるとき、心が光り輝いている。その姿はとても美しいと思います。レベルの差はあってもトップアスリートの人たちの輝きと共通しているものがあるのではないかと思います。

スキーでは、靴や板、ビンディングやストックなど道具の扱い方を知り、基礎・基本をしっかりと身に付けると自由に滑れません。あるサッカー選手のインタビューに感動したことがあります。「単調な基礎練習やきびしいトレーニングをなぜ継続できるのか？」という質問に対して、彼の答えは「ピッチ上で自由になりたいから」でした。卓越したプレーのできる選手でも、いや一流の選手だからこそ、基礎練習やトレーニングを欠かさないので。

さて、「スキーが上手になりたい」と思うだけで、実践しなければ上手にならないように、「勉強ができるようになりたい」と思うだけでは、けっしてできるようにはなりません。「聡明な人になりたい」と思うだけでは聡明にはなれません。でも、まずは「よく見る」こと、そして「よく聞く」ことです。なぜなら「よく見る＝明」、「よく聞く＝聡」だからです。私は、誰でも心がけだけで聡明な人になれると思っています。学校だよりの1号でも紹介したとおり、実は、勉強ができる人の共通点、基本は、次の4つです。私は、「勉強のための四拍子」と呼んでいます。1つは、「よく見る」「よく聞く」ということと、「よく話す」「よく書く」ということです。この4つは、簡単そうですが意外とできていないのです。スキー移動教室でも、「よく聞く」ことができずに叱られた人が大勢いました。生徒の皆さんは、授業中「よく見る」ことはできても「よく聞く」ことはできなかったり、「よく話す」ことはできても「よく書く」ことはできなかったりします。勉強は苦手、分からないし、ぜんぜんできない、と悩んでいる人は、「よく見る」「よく聞く」を実践しましょう。すぐに聡明な人になれる。次に、自信をもって発言・発表しましょう。そして、文字は打つばかりでなく書きましょう。ペンだこができるまで。「よく見る」「よく聞く」「よく話す」「よく書く」という基本的な能力をバランス良く鍛えずに、上級学校に進学したい、将来高度なスキルを身に付けたいと言ってもうまくいくはずはありません。スキーが自由に滑れたら楽しいはず。勉強で自由自在になれたら、..、どんなに素晴らしいことでしょうか。

このスキー移動教室を通して学んだことを、これからの学校生活に役立ててほしいと思います。

トピックス

【第9回中学生「東京駅伝」】



2月4日(日)、調布市の味の素スタジアムで、第9回中学生「東京駅伝」が実施されました。

(結果)

○男子 48位/50チーム 記録2:34:22

○女子 34位/50チーム 記録2:00:44

◎総合 41位/50チーム 記録4:35:06

★男女とも、過去最高記録で、**特別賞**を受賞しました。

【第41回アンサンブルコンテスト】



2月4日(日)、府中の森芸術劇場で、第41回アンサンブルコンテストがありました。小中高大と職場・一般部門に66団体が出場。審査の結果、本校は金賞を受賞。本校を含む計7団体が東京都代表に選ばれ、全国大会に出場することが決まりました。全国大会は、3月21日(水)に神奈川県横須賀市で開催されます。

【第34回劇と音楽の会】



2月10日(土)、福生市民会館大ホールで、多摩地区特別支援研究会 第34回劇と音楽の会が行われました。7組の生徒が、合奏・ハンドベル、ダンスと、これまでの練習の成果を発揮しました。

◎瑞穂中学校は「いじめ」を許しません!

いじめに限らず、何かありましたら学校へご相談ください。電話 042-557-0070

◎不審者に十分気を付けましょう。何かあったら、まず、「110番」!

☆福生警察生活安全課より

先輩や知らない人から頼まれて、物や現金等を受け取る行為、これは、実は“振り込め詐欺”の受け子の仕事。何の罪の意識ももたないで犯罪に巻き込まれることがあるそうです。十分注意しましょう。

☆ご家庭でも積極的に進めてください

◆「STOP22!!」22時以降は、スマホ等の使用をやめましょう。

☆お子様の肖像使用について

◆本校では、学校の広報活動の一環として授業・学校行事・部活動等の生徒の様子を写真に撮り印刷物やホームページに掲載する等の活用をさせていただきます。保護者の皆様には予めご承諾賜りたくお願い申し上げます。尚、ご承諾頂けない場合は、その旨担任にお申し出ください。

☆子どもの虐待について

◆しつけと称する暴力、子の人格を否定するようなことば、無視や過度な放任も虐待に含まれます。家庭・学校・地域が一体となって、心身共に健全な子どもを育成していきましょう。